

仕様書

沖縄県畜産研究センターが使用する備品（総繊維等分析装置）として適応するものであり、納入物品は以下に定める条件等をすべて満たすものとする。

1 調達物品

総繊維等分析装置 1台

2 仕様

- (1) 牧草、飼料中の飼料成分である粗繊維、ADF、NDF の定量分析が1台の装置で行えること。
- (2) 飼料分析法・解説 2009 に掲載機種であること。
- (3) 試薬の分注、煮沸、ろ過、洗浄の全工程が本体のみで行えること。
- (4) 上記(3)の工程が全自動で行えること。
- (5) 上記(3)の工程を中断することなく確認できるよう、外観から目視可能な構造になっていること。
- (6) ファイバーストックを使用する機種であること。
- (7) 12 サンプル以上同時分析が可能なこと。
- (8) 分析項目ごとに分析プログラムを6種類以上設定可能であること。
- (9) 幅 600mm、奥行き 750mm のスペースに設置可能であること。

3 納入場所等

- (1) 納入場所：沖縄県畜産研究センター（今帰仁村諸志 2009-5）
- (2) 納入期限：令和7年1月31日まで

4 保証

- (1) 納品完了後1年間は保証すること。
- (2) 納入後1年以内に発生した本装置に係る不具合に対し、使用者の故意または過失による場合を除き、無償で修繕または新品への交換を行うこと。それに伴って発生する修繕費、旅費、宿泊費、輸送費等の一切の負担は、受注者の負担とする。
- (3) 装置納入後8年間は年に1回以上、無償による訪問を行えること。
- (4) 納入後、作業中に発生したトラブルやアフターケアについて、即時対応できるよう、沖縄本島内に装置のメンテナンスが可能な拠点を有していること。
- (5) 納入された装置の消耗品・交換部品等については、装置納入後8年間は入手可能な状況を維持すること。

(次ページへ続く)

5 納入時説明

- (1) 日本語表記の取扱説明書 2 部及び部品表を添付すること。
- (2) 納品時には、取扱い方法・保守点検等について当センター職員へ説明すること。
- (3) 装置の取り扱いに関する事項は、すべて修得できるよう当センター職員へ指導研修を実施すること。但し、これに要する費用はすべて納入業者の負担とする。

6 その他

- (1) 納品する製品は全て新品であること。
- (2) 納入にかかるすべての費用（運搬、据付、配線等）を含むこと。
- (3) 装置の設置後、動作の確認を行い、測定可能状態で引き渡すこと。
- (4) 試運転調整報告書及び完成写真を各 1 部提出すること。
- (5) 県内に畜産関連ユーザーがいて、かつ県外の官公庁に納入実績があること。
- (6) 飼料品質改善協議会実施（FAMIC 鑑定）の「飼料等の共通試料による分析鑑定」に参加し、かつ当該試料の分析値の共有が可能であること。
- (7) 本仕様書に記載のない部品又は付属品であっても、装置の運用に必要なものを具備すること。
- (8) 本仕様書に記載のない事項又は疑義が生じた場合は、沖縄県との協議に基づくものとする。なお、本入札にかかる担当者は以下の者である。

育種改良班：仲宗根、小山